

【令和8年2月8日開催 会場：日立システムズホール仙台 コンサートホール】

第46回（公社）宮城県芸術協会音楽コンクール ピアノ部門 予選

初級A

予選通過者番号

1	2	3	4	6	7	8	10	11	13
15									

審査講評：石戸谷 香子 審査員長

みなさん、良い演奏を聴かせて頂きました。がんばりましたね。 どの方も、大事に演奏しようという姿を感じられました。

これから勉強を続けるアドバイスをいくつか申し上げます。

- 題名のある曲は、その内容を感じ、考えて表現しましょう。
 - 3拍子のフルツ・ポルカなど踊りの曲は、自分が踊るつもりで弾きましょう。
 - アウフタクトは、1拍目を大切に。
 - 2分音符の長さはしっかり感じましょう。
 - ステージマナーとして舞台の出入りの足音がうるさくならないこと。
- また、おじぎはピアノの前ですることなどをこれから身に付けていって下さい。

初級B

予選通過者番号

1	2	5	8	10	11				
---	---	---	---	----	----	--	--	--	--

審査講評：石戸谷 香子 審査員長

集中した演奏をする方が多く、とても素敵な演奏を聴かせて頂きました。

これからのピアノの糧になるよう、いくつかアドバイスを書きます。

- 題名のある曲は、その内容や背景を演奏に表現できると聴衆に訴えるものが大きいです。
- 弾くことに夢中になりすぎずに余裕をもって客観的に自分の演奏を聴けると良いと思います。
- フレーズの終わり方、曲の納め方など耳を使って弾くことを心がけて下さい。
- 休符(音の無いところ)も音楽だということを感ずると良いですね。

これから更に飛躍できるよう、皆さんがんばって下さい。